（事務局使用欄）

受付番号

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作成日（西暦） |  | 年 |  | 月 |  | 日 |

# 研究計画書への記載必要事項チェックリスト

慶應義塾大学医学部倫理委員会

委員長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 研究責任者 | 　 |
| 所属・職位 | 　 |
| 氏名 | 　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 承認番号： | （事務局使用欄） |

課題名

|  |
| --- |
|  |

上記の研究の研究計画書作成に際して、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（以下、「指針」）」に定められる記載必要事項を満たしていることを確認した。

*※指針第７(2)に規定される****「******試料・情報の収集・提供を実施する場合の研究計画書」****である場合のみ、****＜チェックリストＢ＞****での確認を行うこと。*

*なおここでの「試料・情報の収集・提供の実施」とは、バンクやアーカイブに類する研究に限定されるため、試料・情報の収集・提供を行う一般的な研究は****該当しない****ことに注意のこと。*

**＜チェックリストＡ＞**

■確認した研究計画書の版番号：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **記載事項** | **研究計画書内の該当ページ** |
| 1 | 研究の名称 | p. |
| 2 | 研究の実施体制（全ての研究機関及び研究協力機関の名称、研究者等の氏名並びに既存試料・情報の提供のみを行う者の氏名及び所属する機関の名称を含む。） | p. |
| 3 | 研究の目的及び意義 | p. |
| 4 | 研究の方法及び期間 | p. |
| 5 | 研究対象者の選定方針 | p. |
| 6 | 研究の科学的合理性の根拠 | p. |
| 7 | 第８の規定によるインフォームド・コンセントを受ける手続等（インフォームド・コンセントを受ける場合には、同規定による説明及び同意に関する事項を含む。） | p. |
| 8 | 個人情報等の取扱い（加工する場合にはその方法、仮名加工情報又は匿名加工情報を作成する場合にはその旨を含む。） | p. |
| 9 | 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益、これらの総合的評価並びに当該負担及びリスクを最小化する対策 | p. |
| 10 | 試料・情報（研究に用いられる情報に係る資料を含む。）の保管及び廃棄の方法 | p. |
| 11 | 研究機関の長への報告内容及び方法 | p. |
| 12 | 研究の資金源その他の研究機関の研究に係る利益相反、及び個人の収益その他の研究者等の研究に係る利益相反に関する状況 | p. |
| 13 | 研究に関する情報公開の方法 | p. |
| 14 | 研究により得られた結果等の取扱い | p. |
| 15 | 研究対象者等及びその関係者が研究に係る相談を行うことができる体制及び相談窓口（遺伝カウンセリングを含む。） | p. |
| 16 | 代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合には、指針第９の規定による手続（指針第８及び第９の規定による代諾者等の選定方針並びに説明及び同意に関する事項を含む。） | p. |
| 17 | インフォームド・アセントを得る場合には、指針第９の規定による手続（説明に関する事項を含む。） | p. |
| 18 | 指針第８の７の規定による研究を実施しようとする場合には、同規定に掲げる要件の全てを満たしていることについて判断する方法 | p. |
| 19 | 研究対象者等に経済的負担又は謝礼がある場合には、その旨及びその内容 | p. |
| 20 | 侵襲を伴う研究の場合には、有害事象が発生した際の対応 | p. |
| 21 | 侵襲を伴う研究の場合には、当該研究によって生じた健康被害に対する補償の有無及びその内容 | p. |
| 22 | 通常の診療を超える医療行為を伴う研究の場合には、研究対象者への研究実施後における医療の提供に関する対応 | p. |
| 23 | 研究に関する業務の一部を委託する場合には、当該業務内容及び委託先の監督方法 | p. |
| 24 | 研究対象者から取得された試料・情報について、研究対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性又は他の研究機関に提供する可能性がある場合には、その旨と同意を受ける時点において想定される内容 | p. |
| 25 | 指針第14の規定によるモニタリング及び監査を実施する場合には、その実施体制及び実施手順 | p. |

※指針　<https://www.mhlw.go.jp/content/000909926.pdf>

第８→p.14、第９→p.26、第１４→p.31

**＜チェックリストＢ＞**

※指針第７(2)**「試料・情報の収集・提供を実施する場合の研究計画書」**である場合のみ該当。

　なおここでの「試料・情報の収集・提供の実施」とは、バンクやアーカイブに類する研究に限定されるため、試料・情報の収集・提供を行う一般的な研究は**該当しない**ことに注意のこと。

■確認した研究計画書の版番号：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **記載事項** | **研究計画書内の該当ページ** |
| 1 | 試料・情報の収集・提供の実施体制（試料・情報の収集・提供を行う機関の名称及び研究者等の氏名を含む。） | p. |
| 2 | 試料・情報の収集・提供の目的及び意義 | p. |
| 3 | 試料・情報の収集・提供の方法及び期間 | p. |
| 4 | 収集・提供を行う試料・情報の種類 | p. |
| 5 | 指針第８の規定によるインフォームド・コンセントを受ける手続等（インフォームド・コンセントを受ける場合には、同規定による説明及び同意に関する事項を含む。） | p. |
| 6 | 個人情報等の取扱い（加工する場合にはその方法、仮名加工情報又は匿名加工情報を作成する場合にはその旨を含む。） | p. |
| 7 | 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益、これらの総合的評価並びに当該負担及びリスクを最小化する対策 | p. |
| 8 | 試料・情報の保管及び品質管理の方法 | p. |
| 9 | 収集・提供終了後の試料・情報の取扱い | p. |
| 10 | 試料・情報の収集・提供の資金源等、試料・情報の収集・提供を行う機関の収集・提供に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の収集・提供に係る利益相反に関する状況 | p. |
| 11 | 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応 | p. |
| 12 | 研究対象者等に経済的負担又は謝礼がある場合には、その旨及びその内容 | p. |
| 13 | 研究により得られた結果等の取扱い | p. |
| 14 | 研究対象者から取得された試料・情報について、研究対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために他の研究機関に提供する可能性がある場合には、その旨と同意を受ける時点において想定される内容 | p. |

※指針　<https://www.mhlw.go.jp/content/000909926.pdf>

第７→p.12、第８→p.14